

# ふるさと桐生応援寄附金

## ふるさと納税とは

「生まれ育ったふるさと」や「心のふるさと」として、地域を応援したいという想いを「寄付」という形でふるさとに届けることができる制度で、寄付額のうち2000円を超える部分については、一定の上限まで原則として所得税と住民税から全額が控除されます。

市では「ふるさと桐生応援寄附金」という名称でふるさと納税を募っています。

## 返礼品競争の過熱

近年、寄付をお寄せいただいた人へ寄付先の自治体が、地域のPRや地場産業の活性化のため、特産品などの返礼品を贈ることが全国的な主流となっっています。

そのような状況の中で、返礼品の内容で寄付先自治体を選択されるケースも多いため、また、ふるさと納税をすると、本来寄付者が住所地の自治体に納める住民税の一部が控除されることから、税の減取となる自治体は、減収額以上の寄付を集めるためにより魅力

的な返礼品を用意しようとし、自治体間の返礼品競争が過熱しています。

さらに、寄付者による返礼品の換金なども問題となり、総務省は自治体に対し、制度本来の趣旨に反するような高価な返礼品は送付しないように求めています。

## 市としての考え方

お寄せいただいた寄付金は、その額の多くを返礼品として寄付者にお返しするのではなく、市を応援したいという寄付者の想いに応えられるよう、市の発展のために大切に使用していただくことが大事であると考えております。

## 活用事業を明示します

制度本来の趣旨に基づいた形で、寄付者の増加を図るためには、市の実施する事業を知っていただき、賛同してくださる人を増やすことが重要であると考えています。

そこで、寄付金の使い道として、市ではこれまでの「まちづくりに関する取り組み」や「子育て支援に関する取り組み」などの分野別メニュー

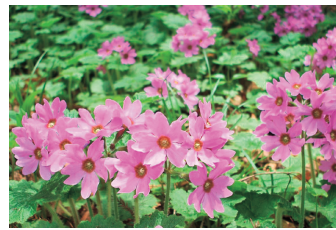
に加え、新たに次の4つの事業をあらかじめ明示し、寄付の募集を開始しました。

## 新たな

## 寄付金活用メニュー

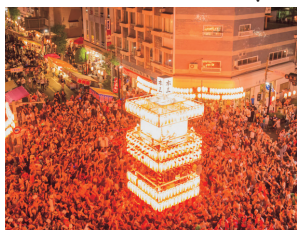
○絶滅危惧種カッコソウ保全事業

世界中で鳴神山周辺にか自生していない貴重な植物カッコソウを絶滅の危機から守るため、登山者への啓発や自生地周辺のパトロール、自生地の調査、遺伝子の保存などのカッコソウの保全活動に活用します。



○桐生八木節まつりプロモーション事業

平成28年度から、東京都台東区の浅草六区プロードウェイ商店街の特設

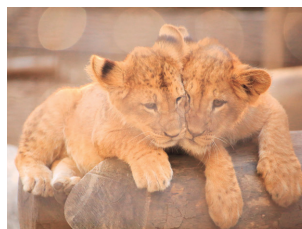


やぐらで八木節を披露し、まつりの熱気を再現する観光プロモーション事業を実施しています。

さらに多くの人が桐生八木節まつりを知り、桐生を訪れてくれるようにするため、これまでできなかったテレビやラジオでの広告や、外国人観光客向けのパンフレットの作成など、全国に向けた様々なプロモーション活動に活用します。

## ○桐生が岡動物園の園内整備事業

桐生が岡動物園をさらに魅力的な動物園にするため、高いところを好むヤギの習性を利用したジャングルジムの設置や、動物舎の壁面・フェンスの一部に強化ガラスを入れて観察ポイントを設けるなどの施設改修、案内看板・動物の解説板・ベンチなどの設置に活用します。



○群馬大学理工学部との連携事業

市内には、県内唯一の国立大学である群馬大学の桐生キャンパス（理工学部）があり、

世界最先端の自動運転自動車の研究開発など様々な分野において卓越した研究が行われています。

市では、この恵まれた環境を生かし、大学院生が市内の小・中学校で理科の授業を手伝うサイエンスドクター事業を実施するなど、大学と連携しながら市の将来を担う人材の育成に取り組んでいます。



## 周知にご協力を

市外にお住まいのご家族やご親戚、ご友人がいらっしゃるいましたら、ぜひ「ふるさと桐生応援寄附金」をご紹介します。ただきたく、ご協力をお願いします。

寄付の方法は、市役所3階の企画課へ申し出てください。か、市ホームページをご覧ください。問い合わせは、企画課企画担当（☎内線524）へ。

# 桐生市消防隊出初式

桐生市消防隊出初式を平成30年1月6日(土)に開催します。ぜひ、ご覧ください。

○消防隊員の服装点検

時間 午前9時30分から

場所 市役所駐車場

○アトラクション・式典

保育園児による演奏や桐生会による桐生木遣、まとい振りなどを披露します。

また、式典では表彰式、消防団協力事業所の認定式などを行います。

時間 午前9時55分から

場所 市民文化会館シルクホール

○分列行進

市役所前通りを行進します。

時間 午前11時40分から

※雨天の場合は、服装点検および分列行進は中止します。

問い合わせは、消防本部総務課庶務係(☎471701)へ。



## 絹燃記念館 100周年記念展

大正6(1917)年に建てられた絹燃記念館(旧桐生燃糸合資会社事務所棟)が、今年100周年を迎えました。それを記念し、同館の歴史を振り返る写真や設計者についての資料展示のほか、大正時代の桐生を理解するための企画展を開催します。

期間=平成30年5月6日(日)まで  
 時間=午前9時~午後5時  
 場所=絹燃記念館2階  
 入館料=大人150円、小人50円  
 問い合わせは、絹燃記念館(☎44-2399)へ。

## 宝くじの収益を まちづくりの生かしています

### ●コミュニティ助成事業

活動に必要な関連備品の整備を行いました。

問い合わせは、市民生活課市民活動支援係(☎内線383)へ。

### ●魅力あるコミュニティ助成事業

公益財団法人群馬県市町村振興協会が行っている宝くじの交付金などを財源にした助



成事業を活用し、市内集会所にパソコンを始めとする地域

成事業を活用し、次のとおり集会所のエアコン・テーブル・椅子などの整備(第8区町会・自治会長会)

文化祭や有事の際に使用するテントなどの購入(東町第16区自治会)

問い合わせは、企画担当(☎内線577)へ。



問い合わせは、企画担当(☎内線577)へ。

## 桐生スケートセンターからののお知らせ

### ●桐生スケートセンターオープン

冷凍設備の修繕のため延期していましたスケートセンターがオープンします。

期間=12月17日(日)~平成30年3月31日(土)※火・水曜日と12月31日、1月1日は休場。ただし、祝日及び年末年始、小・中学校の冬・春休み期間中は臨時開場。

時間=▶土、日、祝日、小・中学校の冬・春休み期間中…午前10時~午後5時▶それ以外の月~金曜日…午後1時~6時

※月曜日から金曜日(祝日を除く)までの一般開場後および、土、日、祝日の一般開場前後は貸切時間(2時間)です。

使用料※25人以上は団体割引があります。

- ・基準使用料(1人1日)=▶高校生以上990円▶中学生以下480円
- ・貸靴使用料(1人1日)=▶高校生以上380円▶中学生以下170円
- ・定期使用料(1人1か月)=▶高校生以上6,030円▶中学生以下2,940円

問い合わせは、12月9日(土)までは桐生市民体育館(☎54-5705)、12月10日(日)からは桐生スケートセンター(☎44-9317)へ。

### ●桐生スケートセンターアルバイト募集

受付・貸靴・売店業務など5人募集します。

期間=12月17日(日)~平成30年3月31日(土)

時間=午前9時30分~午後5時30分

対象=高校生以上

賃金=時給800円

申し込み=12月7日(木)から22日(金)までに、写真を貼った履歴書を持って直接、市民体育館(☎54-5705)へ。募集人数になり次第締め切ります。